

担当課	エコクリーンピアはりま
連絡先	079-448-5260

タイトル	フードドライブの実施と食品提供会の開催について				
開催日時	 (1) 市役所本庁舎1階玄関エレベーター付近:令和7年9月24日(水)~9月26日(金)10時00分~17時00分 (2) 高砂市ユーアイ福祉交流センター1階:令和7年9月24日(水)~9月26日(金)10時00分~17時00分 (3) 但陽信用金庫 :令和7年9月24日(水)~9月26日(金)9時00分~15時00分 (4) コープ高砂 :令和7年9月15日(月)~9月28日(日)営業時間中 				
開催場所	(1)フードドライブ (市内7カ所を受付場所として実施する) ① 高砂市役所本庁舎1階玄関エレベーター付近 (荒井町千鳥一丁目1-1) ※問い合わせについては、エコクリーンピアはりま (TEL079-448-5260)まで ② 高砂市ユーアイ福祉交流センター1階 (高砂町松波町440-35 TEL079-441-8948) ③ コープ高砂1階特設コーナー (常設ボックスを設置) (松陽1-10-43 TEL079-447-3251) ④ 但陽信用金庫高砂市内各支店 (常設ボックスを設置) (TEL0120-200-707) (2)食品提供会:高砂市ユーアイ福祉交流センター1階				
	(高砂町松波町1丁目1番1号 TEL079-441-8948) 				

	I					
概要(内容)	【フードドライブとは】					
	「賞味期限までに食べきれそうにない」「たくさん食材をもらって困ってい					
	る」など家庭で余った食品を集め、食料支援を必要とする人や福祉団体・施設					
	等へ寄付する活動のことで、食品の無駄な廃棄(食品ロス)をなくし、人にも					
	環境にも優しい取り組みです。					
	高砂市では、共催団体との連携により、第10回フードドライブを実施しま					
	す。					
	【食品ロスとは】					
	食べ残しや賞味期限切れなどにより、まだ食べることができるのに捨てられ					
	ている食品のことです。					
	日本では、年間 472 万トン以上の食品ロスが発生し廃棄されています。					
	国連で採択された SDGs (持続可能な開発目標) では、食品ロスの削減を目標					
	の一つに設定しており、本市においても食品ロス削減の取り組みを推進してい					
	ます。					
	※お持ち寄りいただいた食品については、社会福祉協議会などを通じ、市内の					
	福祉団体・施設、子ども食堂などに提供します。提供先からは「非常に助かっ					
	ています」との声をいただいています。					
主催	高砂市					
担当からの						
アピールコメント						
市ホームページ	掲載あり (ID: <u>1874</u>)		掲載予定	なし		
添付資料	(=	あり チラシ)	なし		

第10回 食品口入

「協力くださん

ご家庭に眠っている 食品はありませんか?

「賞味期限までに食べきれそうにない」「たくさんもらって 余っている」など、ご家庭に眠っている余剰食品があれば

ぜひ実施場所にお持ち寄りください。

、前回のお礼 /

1月20日~26日 重量 499kg

の食品が集まり ました

な誰

るか



さば

実施場所·日時

コープ高砂特設コーナー

2025年9月15日月~28日日 営業時間中

■高砂市役所本庁舎1階玄関エレベーター付近

2025年9月24日永~26日金10:00~17:00

高砂市ユーアイ福祉交流センター(社会福祉協議会)

2025年9月24日永~26日金10:00~17:00

■但陽信用金庫高砂市内各店(店內指定場所 0120-200-707)

2025年9月24日水~26日金9:00~15:00

お問い合わせ先 高砂市エコクリーンピアはりま **2079-448-5260**

受付できる食品

- ○お米 (白米・玄米・レトルトごはん)
- ○パスタ、素麺などの乾麺
- ○缶詰・レトルト・インスタント食品
- ○海苔・お茶漬け・ふりかけ
- ○お菓子・飲料
- ○調味料(醤油、食用油など) など

令和7年11月9日まで賞味期限が 残っている常温保存可能なもの

受付できない食品

- ×開封されているもの
- ×生鮮食品(生肉·魚介類·生野菜)
- ×アルコール (みりん、料理酒除く)
- ×製造者または販売者の表示のないもの (白米・玄米を除く)

上記食品は、お持ちいただいても 受取できません。 ご理解・ご協力をお願いいたします。

んのだた to an ! 1 (0)(0) D

小麦粉

中華だし

家庭で余っている食べきれない 食品を持ち寄り、 それを必要としている 福祉団体・施設に寄付する活動で 「もったいない」を「ありがとう」に 変える取り組みです。



フードドライブ実施場所



高砂市内の 福祉団体・施設など



共催/ (1) 高砂市・ (2) 高砂市社会福祉協議会・ (3) 但陽信用金庫・ (2) 生活協同組合コープこうべ



NPO法人フードバンクはりま・ボランティアグループれいんぼー

食品ロスとは?

食品がまだ食べられるのに、捨てられてしまうこと



では…

「食品ロス」は、



※廃棄される食品のうち 可食部分と考えられる量

事業系

家庭系



236元

令和3年度より 食品ロス量が

国民1人1日当たり 食品ロス量 約103g

(おにぎり約1個弱に相当)

資料:農水省(令和4年度推計值)



約40%の食料品が まだ食べられるのに捨てられています!

高砂市内の家庭から発生する食品ロスの実態調査を行った結果、生ごみ全体の**約31%が手つかず** のまま捨てられている食料品であり、約9%が食べ残しによるものでした。

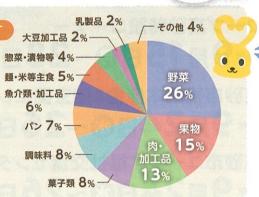
また、手付かずの食料品について調べてみると、半数以上が全く手を付けられておらず、消費・賞味 期限切れで捨てられていました。(環境省:令和3年度市区町村食品ロス実態調査支援事業報告書による)

食品ロスの削減は、 食資源を大切にするとともに、 ごみを減らすことで地球環境への 負荷を減らすことに繋がります。 食品ロスの削減にご協力を おねがいします!

■家庭から出される生ごみの内訳 食品外、水分など 食べ残し 3% 9% 手つかずの 調理くず 食料品 57% 31%

手付かずの食料品について

- 全体の半数以上は全く 手付かずで捨てられている。
- 消費期限、賞味期限切れの ものが捨てられている。
- ●野菜が最も多く、 全体の約1/4を占めている。 果物、肉・加工品を含めると 全体の半数以上を 占めている。



食品ロス、こんな問題点も

世界では… 栄養不足人口は

10人に1人が栄養不足



日本では… 食料自給率は

世界中から食料を 大量に輸入する 多くの食料を

捨てています。 ※令和3年度カロリーベース 環境面では… 世界中の食品ロス により排出される 温室効果ガス (二酸化炭素換算)は



世界の温室効果ガス排出量全体の 8%を占めています。 資料: 2021 環境省 JCCA

相次ぐ物価の上昇や原材料の高騰などにより収入が減少したり、厳しい生活環境を余儀なくされている方が増えてい ます。このような生活の困窮されている方へも、社会福祉協議会などを通じてみなさまから提供いただいた食品をお 渡しします。ご家庭で余剰食品があればお持ち寄りください。

前回1月のフードドライブ集中取り組みで持ち寄っていただいた余剰食品は、2月8日高砂市ユーアイ福祉交流セン ターで提供会を開催し、地域包括支援センターやこども食堂、居宅介護支援事業所などへ全量をお渡ししました。

